



堀岡 敏喜 議員

## 定額給付金の手順や給付の時期は

**問**

定額給付金等について尋ねる。

- (1) 給付の時期、手順、方法などスケジュール
- (2) 仮に1億1、000万円分の(仮称)きんちゃん小切手を6カ月間の有効期間で発行した場合、市内の業者で売り上げが上がり、税収も見込めるのではないか。
- (3) 子育て応援特別手当と併せた広報活動をどう展開する予定なのか。

### 最初の振り込みを4月末に予定

**答** 市長

(1) 市では2月から、定額給付金、子育て応援特別手当のプロジェクトチームを

市役所1階ロビーに設置された定額給付金等の窓口



その後受け付けをし、給付金の最初の振り込みは4月末頃に予定を組んでいる。市としては3月30日から受け付けを開始し、9月30日で終了する形で進めたい。

- (2) 定額給付金は約6億7、000万円で、これを速やかに市民に届けられるよう努めていきたい。

地域振興券等のプレミアムについては考えていない。

**答** 企画政策課長

- (3) 広報4月号に見開きで2ページのものを用意している。

結成し、準備できるところからスタートしてきた。

今後のスケジュールは、市民への申請書の郵送を3月下旬に予定している。

**問**

国の補正予算の中に、自治体による雇用機会創出のため、①ふるさと雇用再生特別交付金と②緊急雇用創出事業交付金【】が用意されている。

市への配分と、取り組みについて尋ねる。



国からの交付金を活用し、県や市町村が計画した事業を民間企業等に委託するなど、地域の雇用を創出する。

期間は21年度から3年間。幅広い事業で利用できるが、失業者等の雇用、①は1年以上で②は6カ月未満と雇用に条件がある。

### 幹部会で協議し対応を考えたい

**答** 商工労政課長

国の予算成立の関係もあり、県から配分等の通知をもらったのは最近である。

目安額は3年間で①は1、690万円、②は2、720万円である。

全分野が対象になるので、幹部会で協議をし、今後の対応を考えていきたい。

### 雇用対策事業への取り組みは